

資料1

「かながわ健康プラン21（第3次）」（案）について

神奈川県 健康医療局 保健医療部 健康増進課

令和6年2月15日

本日の説明事項（目次）

1 「かながわ健康プラン21（第3次）」（案）について

- (1) 今回会議の目的・論点
- (2) 第2回目標評価部会でいただいた御意見の反映
- (3) パブリック・コメントでいただいた御意見の反映
- (4) その他時点修正等

2 今後のスケジュール

1 「かながわ健康プラン21（第3次）」（案）について

- (1) 今回会議の目的・論点
- (2) 第2回目標評価部会でいただいた御意見の反映
- (3) パブリック・コメントでいただいた御意見の反映
- (4) その他時点修正等

1(1) 今回会議の目的・論点

- 前回会議（第2回目標評価部会（令和5年10月30日開催））における御意見や、パブリック・コメントにおける御意見等を反映し、「かながわ健康プラン21（第3次）」（案）を作成したため、反映内容等を御議論いただきたい。

【素案からの変更点の概要】

- ・ 第2回目標評価部会でいただいた御意見の反映
- ・ パブリック・コメントでいただいた御意見の反映
- ・ その他時点修正（データソースの最新値が判明した指標の目標値設定）等の実施

1 (2) 第2回目標評価部会でいただいた御意見の反映 ①

ア 計画案に反映した意見

委員名	意見概要	反映状況
野坂委員	「身体活動・運動」に関しては、特に、職能団体、例えば、健康運動指導士会との連携ですとか、あるいは、医療法42条施設等の活用を医師会等々の先生の御指導をいただき生活習慣病の治療に積極的に運動を取り入れるようにできないか。	(計画案P.29、P.30修正) 健康運動指導士に係る記載を追記しました。

1 (2) 第2回目目標評価部会でいただいた御意見の反映 ②

ア 計画案に反映した意見

委員名	意見概要	反映状況
加藤委員	<p>「サルコペニアとオーラルフレイルは切っても切り離せないものですので、ぜひサルコペニアについても取り入れていって欲しい。</p> <p>う蝕や歯周病は原発病変ではなく基本的には生活習慣病であり、糖尿病や循環器系疾患といった生活習慣病にも非常にリンクしているところもあります。コモンリスクファクター的な視点でも県民が見て分かりやすい表現の仕方があると良いと思う。</p>	<p>(計画案P.39修正)</p> <ul style="list-style-type: none">・オーラルフレイルとフレイル、サルコペニア等との関係について記載しました。ロコモについてコラムを作成しました。 <p>(計画案P.38修正)</p> <ul style="list-style-type: none">・また、第3章3(2)ア「(力)歯・口腔の健康」リード文中に、むし歯や歯周病は生活習慣と密接に関係すること、生活習慣病と共通の危険因子を持つため、医科歯科連携をはじめ多種多様な主体が連携して対策に取り組む必要があること等を追記しました。

1 (3) パブリック・コメントでいただいた御意見の反映 ①

ア 意見募集結果の概要

- ・ 令和5年12月20日～令和6年1月19日の期間で実施 〔主な修正部分〕
- ・ 全37件の意見が提出された。（個人7人、6団体） ・ 施策展開のリード文の修正
- ・ 提出された意見と反映状況の詳細は参考資料1のとおり

※ スライド7～12に主な意見と反映状況を抜粋して記載

意見内容区分		件数
ア	計画の策定に関すること	0
イ	健康の現状	2
ウ	目標及び施策展開	23
エ	推進体制・評価	1
オ	コラム	3
カ	その他（感想・質問等）	8
計		37

反映区分		件数
A	計画案に反映するもの	12
B	計画案には反映しないが、御意見の趣旨を既に計画案に盛り込んでいるもの	13
C	今後の施策運営の参考とするもの	10
D	反映できないもの	0
E	その他（感想・質問等、A～Dに該当しないもの）	2
計		37

1 (3) パブリック・コメントでいただいた御意見の反映 ②

A 計画案に反映するもの

意見 番号	意見概要	反映した内容
3	<p>第3章 3 (2) ア 生活習慣の改善の当該項に「セルフケア・セルフメディケーション」を新設する必要があると考える。</p> <p>健康増進について、県民が適切なセルフケア・セルフメディケーションを行うことは極めて重要な要素であると考えている。県民が自らの健康管理により積極的に取り組み、医薬品の適正使用が推進されるよう、当該計画に明記することを要望する。</p>	<p>(計画案P.66,P.67)</p> <p>セルフケア・セルフメディケーションに関するご意見については、P.66及びP.67ページの記載に反映しました。</p>

1 (3) パブリック・コメントでいただいた御意見の反映 ③

A 計画案に反映するもの

意見 番号	意見概要	反映した内容
25	<p>加齢とともに筋肉が衰える現象をサルコペニアといいます。</p> <p>オーラルフレイルが重症化すると口腔機能が低下し低栄養になり、加齢に加えてサルコペニアになる速度を加速させます。</p> <p>高齢者の場所にサルコペニアを追加した方がよい。</p>	<p>(計画案P.39)</p> <p>オーラルフレイルの人は、そうでない人に比べて、フレイルやサルコペニア、要介護認定、死亡のリスクがおおよそ2倍も高いことを踏まえ、オーラルフレイル対策を推進することを記載します。</p> <p>(同内容をP.73にも記載)</p>

1 (3) パブリック・コメントでいただいた御意見の反映 ④

A 計画案に反映するもの

意見 番号	意見概要	反映した内容
37	<p>高齢者パートの中にフレイルのコラムが掲載されていますが、フレイル対策の考え方（できるだけ早期に衰えに気づき、対策を始めること）は非常に重要なため、高齢者パートのリード文中にフレイルのことを記載するなど、フレイルに係る記載を増やした方がよいと思います。</p>	<p>(計画案P.72) 御意見のとおりフレイルに係る記述を追記しました。 【以下、計画案への記載内容】 また、多くの方が健康な状態から「フレイル」（フレイルとは、健康な状態と要介護状態の中間の段階のことを指します。）の段階を経て要介護状態に陥ると考えられています。(略) フレイル予防で掲げている柱は3つあります。まず、1日3食、多様な食品を組み合わせることでバランスよく食事をし、水分も十分に摂取する等の「栄養」で、次に、歩いたり、筋力トレーニングをしたりする等の「身体活動・運動」、さらに、就労や余暇活動、ボランティア等に取り組む「社会参加」です。</p>

1 (3) パブリック・コメントでいただいた御意見の反映 ⑤

B 計画案には反映しないが、御意見の趣旨を既に計画案に盛り込んでいるもの

意見番号	意見概要	取組内容
2	地域で推進員として活動しています。こういった活動が推進員一人ひとりのレベルアップにもなっています。主食主菜副菜と揃った食事のあり方が、未病にも繋がる、塩分量の確認にもなるなど、です。	御意見のとおり、主食、主菜、副菜を揃えた食事を意識することは、未病改善や塩分摂取量の削減に繋がる重要なことと認識しています。引き続き、主食、主菜、副菜を揃えた食事の重要性の普及啓発に取り組んでまいります。
14	女性に特有の健康課題に取り組むことを掲げたことは意味のあること。 若年女性の痩せは将来の妊娠出産に重大な影響があるので、若年女性にしっかりと届く啓発活動を行ってほしい。	御意見のとおり、若年女性のやせは、将来の健康状態にも影響を及ぼします。若年女性に向けて、ライフコースアプローチを踏まえた情報発信を行ってまいります。

1 (3) パブリック・コメントでいただいた御意見の反映 ⑥

C 今後の施策運営の参考とするもの

意見 番号	意見概要	取組内容
7	女性の飲酒喫煙は詳細説明が必要、職場パート、アルバイト家庭、学生、子供達、様々な場所で問題提起しポスター、CMを広げていただきたい。	御意見も参考にさせていただき、女性の飲酒・喫煙について、多様な手段や内容で普及啓発に取り組んでまいります。
32	こどものときに健康を維持することの大切さを自分ごととしてしっかり捉える健康維持を習慣化できれば、その後の人生においても継続する可能性が高いので、生活習慣が健康に及ぼす影響等を具体的に伝えることが必要と思う。	“健康づくり8か条”の取組みについて、実際に子どもたちが身につけられるよう、分かりやすい普及啓発に努めるとともに、実践的な取組みも検討してまいります。

1 (3) パブリック・コメントでいただいた御意見の反映 ⑦

E その他（感想・質問等）

意見 番号	意見概要	該当する頁
34	睡眠時間全国最下位の理由が知りたい。	神奈川県民の平均通勤・通学時間が全国最長（1時間40分）であることが要因の一つと考えられますが、原因の特定はできていません。

1 (4) その他時点修正等 ①

目標	指標	現状値	基準値	目標値	今回追記
33 糖尿病有病者の増加の抑制	糖尿病有病者数（糖尿病が強く疑われる者）の推計値（40～74歳）	27万人 （R 2年度）	約一万人 （R 6年度）	—	28万人 （令和14年度）

※算出に必要なデータ最新値の把握がR 5年中の予定

更新理由

算出に必要なデータ(将来の人口を令和2年の国勢調査を基に、都道府県別に令和32年まで推計:国立社会保障・人口問題研究所)が令和5年12月に公表されたことにより算出できたため。

1 (4) その他時点修正等 ②

目標		指標	現状値	基準値	目標値	今回追記
21	歯周病を有する者の減少	40歳以上における歯周炎を有する者の割合 (年齢調整値)	68.5% (令和2年度) ※年齢調整していない値 (参考) 67.8% (令和2年度) ※平成27年平滑化人口を用いて年齢調整した値	—% (令和6年度)	検討中	55% (令和14年度)
22	よく噛んで食べることができる者の増加	50歳以上における咀嚼良好者の割合 (年齢調整値)	75.9% (令和2年度) ※年齢調整していない値 (参考) 76.9% (令和2年度) ※平成27年平滑化人口を用いて年齢調整した値	—% (令和6年度)	検討中	90% (令和14年度)
23	歯科検診の受診者の増加	過去1年間に歯科検診を受診した者の割合	57.0% (令和2年度)	—% (令和6年度)	検討中	85% (令和14年度)

更新理由

本目標は「歯及び口腔の健康づくり推進計画」に位置付けられており、そこで目標値が設定されたため。

1 (4) その他時点修正等 ③

目標	指標	現状値	基準値	目標値	今回追記
50 健康経営の推進	健康経営に取り組む企業数	1,998法人 (令和4年度)	一法人 (R6年度)	検討中	3,600法人 (令和9年度)
53 未病改善の推進	未病指標利用者数 (累計)	171,259人 (令和4年度)	一人 (R6年度)	検討中	100万人 (令和9年度)

更新理由

本目標は「新かながわランドデザイン」(仮称)に位置付けられており、そこで目標値が設定されたため。

2 今後のスケジュール

2 今後のスケジュール

- 前回会議にてお示ししたスケジュールから変更なし。

日程	内容
2月15日 (本日)	第3回かながわ健康プラン2.1目標評価部会 「かながわ健康プラン2.1(第3次)」(案)について
2月26日	第1回神奈川県生活習慣病対策委員会
3月	神奈川県議会厚生常任委員会へ計画案報告
3月下旬	「かながわ健康プラン2.1(第3次)」の策定

説明は以上です。